

第2学年2組 生活科学学習指導と評価の案

平成17年10月5日(水) 授業者:有志 智和(2年2組教室)

1. 単元名 「ぼうけん はっ見 町たんけん(2)」
2. 本時の目標
自分が知っている高山の町自慢についての発表を聞くことを通して、地域の行事や暮らしへの関心を深め、新たな願いや発見に気付くことができる。
3. 本時の評価規準
 - <気付き>
仲間の発表を聞いて、新たな発見や願いに気付いている。
4. 子どもづかみの具体
 - <学ぶ意欲>: 高山の町についての興味・関心が高く、自らがもっている知識や経験を意欲的に仲間に伝えようとする。
 - <学ぶ力>: 自分の願いをもって仲間と関わり、願いを達成しようと活動する力が身につく。
 - <学び得た力>: 自らが考える高山の町自慢はそれぞれもっている。仲間との関わりや交流を通して、仲間が考える高山の町自慢と自分の考える町自慢を比べる力が身につく。
5. 本時の展開 (2/27時)

過程	主 な 学 習 活 動	研究テーマの具現のための手立て
<p>願 い を も つ</p> <p>活 動 す る</p> <p>振 り 返 る</p>	<p>1. 導入 ○前時のグループ別活動の様子を価値付ける。</p> <p>2. 願い ○自分が知っている高山の町自慢について発表しようとする意欲をもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>自分が知っている高山の町自慢を発表しよう。</p> </div> <p>3. 活動 ○グループ内で知っている高山の町自慢を発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・高山祭りが高山の町自慢です。 ・多くの人がやってくるので、古い町並みも町自慢です。 ・宮川朝市では、野菜や漬物などが売られているよ。 ・屋台会館に行くといつでも屋台が見られるよ。 ・宮川の公園はきれいだよ。 </p> <p>4. 交流・発表 ○グループ内の発表を聞いて、新たに生まれた発見や願いを全体で発表する。 <ul style="list-style-type: none"> ・高山祭はもうすぐだな。 ・古い町並みに行ったことがあるよ。 ・屋台会館ってなんだろう。 ・宮川朝市のことは知っているよ。 ・宮川の公園で遊びたいな。 </p> <div style="border: 3px double black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>いろんな町自慢があるんだな。</p> </div> <p>5. 振り返り ○仲間の発表を聞き、新たな発見や願いに気付こうとする。 <次の活動への願いをもつ> <ul style="list-style-type: none"> ・高山祭りの屋台は何台あるのかな。 ・朝市には何が売られているのかな。 </p>	<p><学習活動の工夫> 今までの経験や知識をつかって高山の町自慢について考えていた児童の姿を価値付ける。 【研究内容Ⅲ-②】</p> <p><教師の認め・励まし> 学ぶ意欲をさらに高めるためにグループや個人の願いを板書で位置付ける。 【研究内容Ⅳ-②】</p> <p><交流・気付きの深まり> 仲間の発表を聞いて、興味・関心をもったことや新たな発見を発見ノートに書く。 【研究内容Ⅲ-⑤】</p> <p><教師の認め・励まし> 仲間の発表を聞いて気付きを自覚できない児童には、仲間の発表内容を思い出すことや個にあった適切な声かけで気付きを促す。 【研究内容Ⅳ-③】</p> <p><教師の認め・励まし> 自分の気付きに自信がもてるように板書で位置づける。 【研究内容Ⅳ-③】</p> <p><自己評価> 振り返りカード(発見・気付き・はてな・すてき)を記入する時間を確保し、授業を振り返ることで次時への願いをもつ。 【研究内容Ⅰ-③】 【研究内容Ⅲ-⑥】</p>